



一般社団法人日本地域医療学会
Japanese Association of Community Healthcare

JACH つうしん

2024年4月 Vol 5

Vol 5の内容

- ◆理事長ご挨拶
- ◆事業運営状況
- ・添付資料 日本地域医療学会専門医制度(図)[令和6年度版]

ご挨拶



理事長 小野 剛

日本地域医療学会が設立して約2年半が経過しました。本学会の運営にご理解とご協力いただいている皆様に心から感謝申し上げます。さて、昨年12月、「志摩市」にて開催した『第2回学術集会』には、会場ならびに急遽開催したオンラインイベントに多くの皆様にご参加いただきました。プログラムも興味深く充実した内容であり、多くの皆様から高い評価をいただきました。特筆すべきことは全国から約120名の医学生・学生と約10名の高校生が参加してくれたことです。若い方々と活発に意見交換をする場の設定もあり、元気をもらいましたし、今後この学会を前に進めるための勇気をもらったように感じています。今年度(令和6年度)は、11月30日・12月1日に『第3回学術集会』を「富山市」(学会長：清水幸裕 南砺市民病院院長)で行います。まさに「地域」で開催する学術集会になりますので、多くの皆様のご参加を期待しています。

当学会の根幹である「地域総合診療専門医」に関する制度設計も着々と進めてきました。一昨年より地域総合診療専門医「研修プログラム」の施設募集を行い、現在、31道府県54施設を認定しております。また専門研修施設での指導医要件を満たすための2年度目となる「地域総合診療専門医試験(経過措置)」[別館]を行い、令和4年度168名(指導医取得162名)、令和5年度では79名を専門医として認定し、その中の多くの先生方を指導医として認定することとしております。なお、この「専門医試験」については、令和6年度の実施が最後となりますので、ご留意願います。さらには、「専攻医としてプログラム」[本館]に応募いただき、1名は既に1月から、もう1名は4月から研修を開始する予定で、これで計4名となります。また、「学会認定総合医」[姉妹館]についても、初めてとなる16名を認定致しました。そして、令和5年度より会員向けに開催している「JACH 地域医療ゼミナール(オンライン開催)」も7回開催し、多くの会員の皆様に参加いただきました。今年度は9回の開催を予定しております。

以上全てにおいてまだまだ少ない数ではありますが、今後徐々に制度設計をブラッシュアップして各都道府県に最低1つの専門研修プログラムを設け、多くの専攻医が地域総合診療専門医を目指していただけるよう周知に努めていきたいと思っています。

当学会はまだ未熟ではありますが、今後は皆様方のご意見をお聴きしながら、より良い学会になるよう努力をしていきたいと思っています。また、総合診療医育成で同じ方向を向いている日本プライマリ・ケア連合学会や日本病院総合診療医学会とも連携しながら、日本における総合診療の底辺拡大の一翼を担えるよう、学会を成長させていきたいと考えておりますので、皆様方にはこれまで以上のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日本地域医療学会 運営状況

1 会員数

令和6年2月末時点で、初期臨床研修医を含む医師である正会員数は446名です。できるだけ早く500名、そして1000名へと、拡大できればと思います。地域医療に関心をお持ちの皆様からの入会をお待ちしています。医師以外の方や施設としての入会も可能です。

2 日本地域医療学会「学術集会」

(1) 第2回学術集会

令和5年12月15・16・17日の3日間、「地域医療から日本を再興する～答えのない新たな冒険へ～」をメインテーマに第2回目の学術集会を「志摩市」において開催しました。充実した内容であり、全国の地域医療に関心が高い多くの学生さんたちにも参加いただき無事終えることができました。多くの協賛を頂いたこと、多くの皆様のご参加を頂いたことに感謝いたします。❖参加者512名(うち学生127名) ❖「オンデマンド配信実施中」

(2) 第3回学術集会【令和6年度】《速報》

- 会 期：令和6年11月30日(土)・12月1日(日) 2日間
 - 会 場：富山市『富山国際会議場』
 - 学会長：清水幸裕氏【富山県 南砺市民病院長】
 - メインテーマ『未来に羽ばたくサステナブルな地域医療～質の高い温かい医療で地域を包み込む～』
- * 参加申し込み受け付けなどは、後日、ホームページに掲載いたします。今しばらくお待ち願います。

3 地域総合診療専門医「専門研修プログラム」

専門医育成のための研修プログラムを募集しております。令和6年4月時点で、31道府県54施設を認定しております。(各施設概要については学会ホームページに掲載)全都道府県に最低1プログラムを目指しています。多くの会員施設の皆さまからのプログラム申請をお待ちしております。ぜひご検討いただければ幸いです。

4 地域総合診療専門医(経過措置)試験 ❖今年度(令和6年度)が最後の試験です。

令和4年度に、第1回経過措置の地域総合診療専門医試験を行い、合格した168名の先生方を令和5年4月1日付で「専門医」に認定し、162名を「指導医」に認定しております。令和5年度の第2回試験においては、79名が合格し、その中から多くの方を4月指導医に認定し、今後主に専門研修プログラムで指導医を担っていただくこととなります。今年度(令和6年度)が最後の試験となります。令和6年11月～令和7年1月にかけて「専門医認定試験」を実施予定です。⇒「地域包括医療・ケア認定医(全自病協・国診協)」前期申込期限6月中旬です。

5 専攻医募集

総合診療専門医に対しサブスペシャリティとしての地域総合診療専門医「専攻医」[本館]を募集しています(詳細は学会ホームページを参照ください)。令和6年4月現在4名の先生方が研修中です。

6 学会認定総合医(セカンドキャリア・キャリアチェンジ) ❖年間2回の認定を予定

これまで他の専門医資格を有して地域で総合診療に尽力頂いている先生を「学会認定総合医」[姉妹館]として認定する制度を令和5年度から開始しており、令和6年4月16名を認定しました。現在キャリアチェンジやセカンドキャリアとして地域で総合診療に取り組んでいる先生は、是非この制度に応募頂き学会認定の総合医資格取得を目指してみませんか。(今年度の募集開始は学会ホームページを参照ください。年間2回の認定を予定。)

事務局からのご連絡

❖現在、『令和6年度会費納入のお願い』を差し上げております。

納期：4月30日

ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡願います。今年度もよろしく願いいたします。

【お問合せ先】

日本地域医療学会事務局 (事務局長 伊藤彰、岡村恭子、小川真知子、鈴木隆一郎)

〒105-0012 東京都港区芝大門2-6-6 4F TEL : 03-6402-4010 FAX : 03-6402-4011

E-mail : office@jach.or.jp